

第3回総会を開催しました

—公益財団法人キリン福祉財団助成事業—



本会は小児医療施設のボランティア活動を活発にすることで療養環境を向上させたいと立ち上げました。お互いの病院を訪問したり学習会を開催し、コーディネーターのスキルアップを目指します。会員募集中。



事務局挨拶

総会を開きました。画面を通して1年ぶりの顔合わせとなりました。例年ですと、ボランティアコーディネータースキルアップのため、日本ボランティアコーディネーター協会主催の研究集会に参加し、顔を合わせて情報交換ができましたが、今年はそちらもWEBになりました。顔を合わせて、直に意見しあうことがいかに貴重だったか。嘆いてもいられません。今はWebの環境を整えて、それに慣れていくようにとめまします。

第6号 2020/2/1 発行
事務局 代表 坂上和子
東京都新宿区若松町 10-1-302
☎080-5527-4379

—コロナ禍でもこんなことをやっています—

『第3回ボラッコ総会』 報告

NPO法人「病気の子ども支援ネットワーク」のボランティア 坂上和子
2021年1月22日(金)

★2020年度の主な事業報告

- ① 2020年6月より小児看護雑誌に12回連載がはじまりました。2021年5月まで(現在も掲載中)
- ② 「ボラッコ新聞5号6号」11月と2月に発行。5号は50部郵送、60部印刷。6号は百部印刷、80部郵送予定

★二度目の緊急事態宣言後に、さらにボランティア活動が難しくなって、現在はほとんど停止状態で残念。
★やっと再開したのに、また停止となって、コーディネーターがボランティアのやっている仕事をやっていますが、たくさんのは出来ません。
★病院としてボランティア活動は不要不急のものとは考えておらず、必要な活動と理解している。密に気を付け、手洗いの徹底をすることで可能な限り、ボランティアには協力していただいています。

- ③ コーディネーター養成講座、中間支援組織スタッフのための支援力アップ塾(主催・東京ボランティア市民活動センターの連続3回WEB講座)に参加。
- ④ 「全国ボランティアコーディネーター研究会」(JVC)のWEB集会)に参加予定。(2月開催)
- ⑤ 小児看護連載はまとめて12回分を印刷し、後日関係機関に配布する予定です。

★次年度の活動計画

- ① 名称変更について
2021年4月から会の名称が変わります。新名称は「子ども病院ボラン・ボラッコの会」(仮称)。この事業のスタートは、ボランティアが集まって情報交換をしていました。(全国小児医療施設遊びのボランティアの会)。その中でボランティア活動のキーパーソンがコーディネーターなのに、コーディネーターの会がないことに気がつきました。全国的にみても病院のコーディネーターは数が少ない上、一人職で他の仕事と兼ねているなどコーディネーターたちは孤独でした。そこで、名称を変えて「ボラッコの会」が設立されました。(2018年1月設立)。本会も3年をへて、ボランティアとコーディネーターを併せた会が望ましいという声ができました。これからは双方が同じ土俵で話し合っ、両者が知恵を出し合い楽しい病院、怖くない病院、親が安心して子どもを預けられる療養環境を考えていきたいと思えます。

② その節目にあつて、これまで5年間本会を応援していただいたキリン福祉財団より次年度も特別に助成金を受けることが決定しました。

② ホームページをリニューアルし、新聞や各病院の通信を発行するなど普及啓発にいつそう務めます。

参加者の声

- ★うちは今も紙で記録をしておりますが、今は集まれませんので、メールや電話、ファックス、郵送で確認をしています。そういうことも大変です。
- ★この会に入って、ここにこれよかったです。
- ★PCR検査は皆さんうけておられるのでしょうか？活動が止まっているようでもWEBで出来ることありますね
- ★皆さん、いろいろ工夫されていて、こちらも勉強になりました。
- ★皆さんの元気なお顔をWEBで見れてよかったです。こんな状態でも情報交換が出来たこと、ボラッコの会の大きな成果です。コロナ初経験の中で、これからも知恵を出し合っって地道に活動を続けていきましよう
- ★日頃の活動、ご苦労様です。病院にwifiがないことなども今分かって問題意識を強めています。

小児看護連載「小児医療施設ボランティアコーディネーターの仕事」 始まりました (2020年6月号から2021年5月号まで12回)



遊びのボランティア29年のあゆみとNPOの取組



ボラッコの会を立ち上げた経緯とその重要性および成果



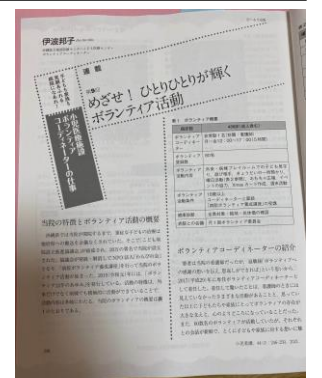
ボランティア活動の実際とコーディネーターの仕事



コーディネーターらがカナダの先駆的な子ども病院視察報告



初代のボランティアコーディネーターにインタビュー対談



ボランティアとコーディネーターがともに歩む活動紹介